

平成23年度 京都府立洛東高等学校 学校経営計画（スクールマネジメントプラン）

学校経営方針(中期経営目標)	昨年度の成果と課題	本年度学校経営の重点(短期経営目標)
<p>・知の沃野を切り開き、豊かな感性を身に付け、創造力に富む人間の育成に努める。</p> <p>・個人の責任と義務を尊重し、道徳性の高い行動力のある人間の育成に努める。</p> <p>・自ら学ぶ意欲を喚起し、社会の変化に対応できる能力を育成し、進路希望の実現に努める。</p> <p>・勤労とボランティア精神の資質を養い、人権を尊重し、社会の一員としての自覚と行動ができる人間の育成に努める。</p> <p>・家庭や地域社会との連携を強化し、21世紀の新生洛東高校として信頼される学校づくりに努める。</p>	<p>・家庭・地域との連携を図り、全学年の身だしなみを中心とした生活規律の確立を図る取り組みを継続した。次年度も基本的な生活習慣の一層の確立を目指して、地域・保護者からさらに信頼が得られる学校づくりの取り組みを継続する。</p> <p>・学校説明会等の広報活動を継続して展開する。</p> <p>・普通科総合選択制の4コースの特色をさらに活かし、大学や専門学校との連携に一層力を入れる。「宇宙と自然の科学コース」をはじめ、4つのコースの特色ある教育内容をさらに充実させ、希望進路の実現を図る。</p> <p>・LD、ADHD、高機能自閉症等の生徒に対しての適切な特別支援教育をさらに推進する。また、全介助生徒に対しても全教職員が一致協力し、組織的に対応する。</p> <p>・生徒の進路目標の実現に向け、授業改善と補習や学習合宿等の学力充実対策に効果的に取り組む。</p> <p>・授業改善(教育内容と指導方法の充実)を図る。併せて原留・中退をなくすべく組織的指導体制の確立を進める。(I類7限目基礎学力補習)</p>	<p>(1) 身だしなみを中心とした基本的な生活習慣を確立するための指導に努める。また、1年生一学期に、高校生としての心構え、規律ある行動などを徹底して指導し、3年間の基盤をつくる。</p> <p>(2) 「学力向上部会」を最大限に活用し ① 各教科における授業の工夫・改善に努め、一層の教育力向上を図る。併せて、すべての授業にキャリア教育の視点を織り込み、自己実現への意欲を喚起する。 ② 3年間を見据えた学習指導、進路指導の在り方についての継続的な研修と具体的な取組を行い、進路希望の実現に努める。</p> <p>(3) LD、ADHD、高機能自閉症等の生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じて、適切な教育的支援を行う特別支援教育を推進する。</p> <p>(4) 教職員の協働体制をより一層強化し、互いに学び合い支え合う職場環境づくりを推進する。</p> <p>(5) 平成25年度からの新教育課程において、「総合選択制の特色ある各コースを活かし、I類の活性化を図り、進路希望の実現に適したカリキュラム」の編成を目指す。</p>

分掌名	評価領域	評価項目	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題	
組織・運営		学校運営体制	教職員組織体制を整備し、学校運営を活性化させる。	部長会議の機能と役割を充実させ、職会等各種会議の回数を減らし時間短縮の効率化を図る。	B	B	<p>・職員会議の内容を精選し、前年度に回数については年間4回を削減した。</p> <p>・学校説明会は前年度同様に4回実施し、入学制度の変更により、10月に中学校訪問を実施した。</p> <p>・学校評価アンケートについては「地域」に対しては実施できなかった。</p> <p>・年度当初に防火・防災について職員会議で周知し、1月に避難訓練を実施した。</p> <p>・特別支援教育会議や教育相談会議、教科担当者会を定期的に開催し、情報交換と指導の方向性を確認し、特別支援教育の推進に努めた。また、年度当初にスクールカウンセラーによる研修会を実施した。</p> <p>・学力向上部会を週1回開催し1年生I類で基礎学力補充を実施、実践交流会等で「コの字型授業・グループ学習」等について実施し、授業改善を図った。</p> <p>・夏季休業中等を利用し研修参加を呼びかけ年間15回のセンター研修に教職員が参加した。</p> <p>・年間で各分掌による研修会を実施した。(進路部については、研修会は実施できなかったが、定期的な職員会議での報告等でおこなった。)</p> <p>・学力向上フロンティア事業に応募する基礎を培った。</p>
		広報・学校評価	広報活動を推進し、学校評価等の実施と学校改善のシステム化を図る。	<p>学校説明会等の広報活動を継続し展開する。</p> <p>学校評議員・地域・保護者・生徒に対してアンケート等を行い、評価と意見を求める。</p> <p>自己評価及び外部評価をまとめ、次年度に向けた改善点を明確にする。</p>	B	B	
		危機管理	危機管理システムを確立し、安全確保に努める。	<p>危機管理マニュアル等の周知を図る。</p> <p>緊急事態発生時の対応について周知を図る。</p>	C	C	
		教職員研修	教職員研修を充実させ、資質能力の向上を図る。	<p>特別支援教育をさらに推進するため、教職員研修を継続実施する。「学力向上部会」を最大限活用し、進路指導と授業改善に向けた校内研修を進める。また、府総合教育センター等の研修参加を勧める。また府総合教育センター等の研修参加を勧める。</p> <p>各分掌(学年部を除く)主管の校内教職員研修をそれぞれ年1回以上実施し、共通理解と資質の向上につなげる。</p>	B	B	